

平成 29 年 度

(2 0 1 7 年 度)

事 業 報 告 書

公益財団法人 吹田市国際交流協会

当協会は、人権尊重を基調とした地域社会づくりに寄与するため、吹田市の国際化促進と市民の国際交流活動の支援、国際社会で活躍できるグローバル人材の育成、地域で暮らす多様な人々の支援など多岐に亘る事業を展開しています。

平成29年度の事業について次の通り報告します。

(文中、特定非営利活動法人は(特活)、公益財団法人は(公財)、一般財団法人は(一財)と表記します。)

I 市民主体の国際交流・国際協力

市民が主体となって国際交流や国際理解を進め、多様な価値観を認め合う地域社会の実現を推進します。

1 友好交流都市との交流事業

オーストラリアにあるカンタベリーバンクスタウン市の合併後における友好交流の窓口を、吹田市と協力して確認しあう中で、今後も前向きな関係を持ち続けられるように働きかけました。多文化共生社会づくりを目指す吹田市と共になって、友好交流都市であるカンタベリーバンクスタウン市とスリランカのモラトワ市との交流事業を前進させたいと考えています。

2 国際交流情報の収集及び発信

(1) 会報S I F A T i m e s の発行、年4回、各回1, 500部

当協会の事業紹介・活動報告、在住外国人向け多言語情報、近隣他団体の情報等を掲載し、当協会の全会員及び、行政関係、教育機関、国際交流関係機関等に送付しています。

(2) 国際交流情報の収集及び発信

多言語のホームページとフェイスブック、ならびに留学生や在住外国人向けの多言語メールリングリスト「ミミヨリ I N F O」等の活用により、当協会が収集した国際交流情報を発信し、必要な人が必要な時に適切に情報を得られるようにしました。

(3) 大阪府内の国際交流協会による「国際交流協会ネットワークおおさか」に参画し、広域的な相互協力と情報交換を図りました。

定例会は7回開催。

各国際交流協会のスタッフの育成に力点を置いた法律研修会を1回開催しました。

また、「国際交流協会ネットワークおおさか防災訓練研修会及び法律個別相談会」として、大阪弁護士会の協力を得て無料法律個別相談会を1回実施しました。

① 「国際交流協会ネットワークおおさか防災訓練研修会」

開催日 1月20日(土) 参加者 SIFAから1名参加
場所 堺市役所

② 無料法律個別相談会

開催日 1月20日(土) 参加者 SIFAから1名参加
場所 堺市役所

共通らし: 10言語(英語、中国語、韓国朝鮮語、タイ語、ベトナム語、
フィリピン語、スペイン語、ポルトガル語、ネパール語、インドネシア語)

*SIFAはベトナム語翻訳を担当しました。

③ インターンシップ

「国際交流協会ネットワークおおさか」参加の各団体が、それぞれの職員を研修として受け入れることにより、相互研鑽を進めるねらいで実施しました。

実施回数 9回

参加者 SIFAからの参加2回、SIFAが受け入れた回数1回

3. 市内大学との連携による留学生等と市民の交流

(1) 市内の大学等のホストファミリープログラムの支援

ア 【大阪大学ホストファミリープログラム(大阪大学国際教育交流センター)】

留学生及びホストファミリーがお互いの文化・習慣を正しく知り、相互理解を深めることをねらいとして、家族ぐるみで国際交流活動を行ないました。ホストファミリー世話人を中心に運営し交流期間中のサポートや交流会を実施しました。

交流期間 1) 春季プログラム(4月~9月) 交流家庭 29家庭

2) 秋季プログラム(10月~3月) 交流家庭 32家庭

イ 【ホストファミリーボランティア説明会(兼研修会)】

開催日 7月22日(土) 参加者 16組(27名)

開催日 2月17日(土) 参加者 17組(31名)

トピックス 留学生をゲストスピーカーに迎え、ホストファミリーの体験談を語ってもらい、新規登録者には大いに参考になったと好評でした。

ウ 【ホストファミリー交流会】

開催日 5月20日(土) 参加者 63名(14家族・留学生21名)

開催日 12月3日(日) 参加者 61名(17家族・留学生18名)

場所 5月20日(土) 千里南公園

場所 12月3日(日) 南千里地区公民館

トピックス 実施したポットラックパーティでは、各国の料理の話題に話が弾んで、留学生同士、ホスト同士も交流が深まりました。

II 国際化推進の人づくり支援

1. 国際交流ボランティア活動支援

地域の中に積極的に外国人を受け入れ自主的な交流を目指しているSIFA登録ボランティアをサポートする一方、研修会を実施しスキルアップを図るとともに、バランスの良い運営ができるようコーディネートしました。

(1) 国際交流ボランティア登録

登録したボランティアの、2017年度活動メニューは次の通りです。

日本語チューター/にこにこ日本語/ハロハロSQUARE/こあらくらぶ/翻訳・通訳/コミュニティ通訳/ホストファミリー/SIFA Times 発送/保育/イベントサポート

登録者 215名 (内訳:日本人 204名、外国人11名/中国、韓国)

(2) ボランティア登録説明会

開催日 2月17日(土) 参加者 36名

場 所 市民公益活動センター

内 容 ・SIFA事業紹介
・個々のボランティア活動ブース説明
・ホストファミリー登録説明会

新規ボランティア登録者数: 32名

(3) ボランティア講座

ア 【「はじめての日本語ボランティア」講座】

開催日 4月12日(水) 参加者 18名

開催日 4月15日(土) 参加者 6名

場 所 SIFA

講 師 榎原智子氏(SIFA講師)

トピックス SIFAの日本語ボランティア活動に初めて参加するボランティア登録者を対象に、事前研修として実施しました。

イ 【「地域に根ざすボランティア活動～日本語教室の現場から～」講座】

開催日 2月17日(土) 参加者 38名

場 所 市民公益活動センター

講 師 斎藤裕子氏(にほんごサポートひまわり会代表)

トピックス ボランティア活動を始めようとする方々に、日本で暮らす外国人とその家族が抱える課題と、ボランティアとしての心構えをお話いただきました。

ウ 【日本語支援ボランティア養成講座～気づき、学び、ともに暮らそう～】

※文化庁委託事業（「生活者としての外国人」のための日本語教育事業）

開催日 9月23日（土）～2月3日（土）全10回 参加者 40名

場 所 千里市民センター

トピックス 日本語ボランティア活動のみならず、多文化共生や在住外国人を取り巻く事情や変化についても学ぶことができ、充実した講座となりました。

(4) ボランティアによる日本語学習支援

ア 【SIFA日本語チューター】

外国人が地域住民と共に日本語を学習できる機会として設置しました。

開催日 4月～3月（朝：41回、昼：41回、夜：39回）

参加者 学習者・ボランティア：延べ780組

（朝：212組、昼：247組、夜：321組）

場 所 SIFA

トピックス ボランティアによる自主運営を基本に据え、できるだけ学習者のニーズに合わせ柔軟に対応しました。結果、学習効果が上がり学習意欲の向上にも繋がりました。また学習面のみならず、1対1でお互いに良い信頼関係を築くことができました。

イ 【にこにこ日本語】

※一部、文化庁委託事業（「生活者としての外国人」のための日本語教育事業）

少人数グループでオリジナル教材を使い、ボランティアと共に学ぶ日本語教室です。文化庁委託事業として、10月より入門者向けグループを新設し、作成したオリジナル教材を使用して学習を行いました。

開催日 4月～3月（全39回）

参加者 学習者：延べ390名 ボランティア：延べ390名

場 所 SIFA

トピックス 各班にグループリーダーを配置し、毎月ボランティアミーティングを実施することにより、ボランティアの自主的な活動を一層深化させました。学習者の日本語力を深めるだけでなく、日本語交流活動を通してボランティア自身が日本文化について理解を深め、学習者と共に学び合い育ち合う機会となり、学習者・ボランティア双方にとって満足度の高い事業となりました。

2. 語学教室（自主事業）

学習者の知識や技術習得だけでなく、さまざまな国の文化や生活習慣を知る機会を提供し、外国語に慣れ親しむことを手始めに国際理解の意識を高め、地域で共に生活する隣人としての外国人支援の重要性を伝えました。また、幼児のための親子クラスを始め、

児童から高校生までの青少年対象の英会話クラスを開催し、英語学習を通して子ども達の国際理解を深め、グローバル人材の育成に努めました。

(1) 通年、半期クラス

英語（大人・子ども）・中国語・韓国朝鮮語クラスを開講しました。

参加者 ※登録人数 547名

(通年クラスは2018年1月時点の受講生数)

※延べ参加者数 603名 (参加者数の単純合計)

場 所 S I F A

ア 【通年クラス・大人】

	クラス数	人数
英語	18	175名
中国語	2	12名
韓国朝鮮語	2	13名

イ 【通年クラス・子ども】

	クラス数	人数
親子（幼児）英語	3	17組34名
小学生英語	7	50名
中学生英語	1	5名
高校生英語	1	6名

ウ 【半期クラス】

	クラス数	人数
英語（4～9月）	3	38名
英語（10～3月）	3	36名

(2) 短期クラス

ア 【中学英語で話す英会話】（レベル1）

中学生までに学ぶ文法や語彙をベースに、講師が作成したプリントで生きたアメリカ英語を学ぶクラスです。

開催日 5月8日（月）～7月10日（月） 全10回 参加者 8名

開催日 5月9日（火）～7月11日（火） 全10回 参加者 10名

開催日 10月2日（月）～12月11日（月）全10回 参加者 3名

開催日 10月3日（火）～12月5日（火） 全10回 参加者 10名

開催日 1月9日（火）～3月13日（火） 全10回 参加者 8名

イ 【英語でTOPIC!】（レベル3～4）

毎回講師が興味ある話題（トピック）を用意し、その話題についてディスカッション

ンするクラスです。

開催日 5月12日(金)～7月14日(金) 全10回 参加者 11名

開催日 10月6日(金)～12月15日(金) 全10回 参加者 12名

開催日 1月12日(金)～3月16日(金) 全10回 参加者 8名

ウ **【使える定番フレーズ】**(レベル3～4)

ネイティブがよく使うフレーズを学習して、表現力のバリエーションをアップするクラスです。

開催日 1月15日(月)～3月19日(月) 全9回 参加者 9名

エ **【洋楽で楽しく学ぶ英会話】**(レベル不問)

シンガーとしても活躍する講師と、エネルギーに洋楽を学び歌うクラスです。

開催日 1月12日(金)～3月16日(金) 全10回 参加者 8名

オ **【親子でSING & CHANTS】**

話し言葉をリズムにのせて表現する「チャンツ」や歌を通してネイティブの発音を学ぶクラスです。

開催日 5月9日(火)～7月4日(火) 全5回 参加者 4組

開催日 5月16日(火)～7月11日(火) 全5回 参加者 7組

開催日 10月3日(火)～11月28日(火) 全5回 参加者 8組

開催日 10月10日(火)～12月5日(火) 全5回 参加者 5組

開催日 1月9日(火)～3月6日(火) 全5回 参加者 7組

開催日 1月16日(火)～3月13日(火) 全5回 参加者 8組

カ **【英語でアート】**

アメリカ出身アーティストが英語で簡単なデッサンや水彩画を教えるクラスです。

開催日 5月12日(金)～7月7日(金) 全5回 参加者 10名

開催日 5月12日(金)～7月7日(金) 全5回 参加者 10名

(3) サマーコース

ア **【子どもクラス/英語】**

英語学習初心者を対象に、SIFAオリジナルプリントを使用し、クラフトやアクティビティを通して英語に親しむクラスです。

① 対象：小学1～2年生(初心者)クラス

開催日 7月25日(火)～7月27日(木) 参加者 10名

② 対象：小学1～2年生(経験者)クラス

開催日 7月25日(火)～7月27日(木) 参加者 5名

③ 対象：小学3～6年生クラス

開催日 7月25日(火)～7月27日(木) 参加者 9名

イ **【大人クラス/英語】**

「洋楽で楽しく学ぶ英会話」をテーマにした短期英会話クラスです。

開催日 7月25日(火) ～7月27日(木) 参加者 14名

(4) 多言語アワー フランス語

フランス出身の講師に、フランス語の基本表現を学びながら文化や生活なども紹介しました。

開催日 11月17日(金)～12月15日(金)全5回 参加者 11名

3. 異文化理解・啓発事業

(1) 国際交流ワークショップ

S I F Aの活動拠点でのまつり開催を目指して、実行委員会を立ち上げました。「S I F A 多文化まつり」を銘打って、2018年(平成30年)6月24日(日)に千里ニュータウンプラザで開催予定です。

(2) S I F A事業紹介パネル展示

S I F Aの活動内容を市民の方に広く知っていただく目的で、パネル展示を実施しました。

開催日 2月13日～2月22日

場 所 千里ニュータウンプラザ2Fエントランスホール

(3) 多文化共生講座

多文化共生について理解し、地域の国際化を進める人材育成のために実施しました。

テーマ 「「多文化共生」レンズで日本社会をのぞいてみよう！」

開催日 10月15日(日) 参加者 12名

講 師 北川知子氏

(大阪教育大学非常勤講師、日本植民地教育史研究会運営委員、
富田林多文化共生ネット顧問、(特活)とんだばやし国際交流協会理事長)

場 所 市民公益活動センター

トピックス 飲料水や避難誘導表示板を使い、状況を伝える人と情報を聞く人との両方の立場を疑似体験する中で、言葉がわからない外国人にとって不安とはどのようなものなのかを実感しました。

(4) 異文化理解出前講座「地球村ぶらす」

市民の異文化理解を深めるために2回実施しました。

開催日 6月25日(日) 参加者 30名

場 所 S I F A

講 師 ロジャー・ダグラス氏（南アフリカ出身・S I F A講師）

開催日 12月3日（日） 参加者 19名

場 所 浜屋敷

講 師 川井ピヤラット氏（タイ出身）

共 催 （特活）吹田歴史文化まちづくり協会

トピックス 「地球村ふらす」は2011年に始まり12月で17回目、累計参加者数336人になります。外国人が講師となって、出身国のことば、文化、暮らしなどの紹介や日本に暮らして感じることを話してきました。

4. 子ども国際理解に関する事業

(1) 「へ～、そうなん?!」子ども国際理解教育事業

※（公財）中島記念国際交流財団助成金事業

ア 【「へ～、そうなん?!世界のかなんな物語」子ども国際理解教育事業】

小学生を対象に、物語を中心に据えた各国の文化紹介を行い、楽しみながら異文化交流を行う機会を提供しました。

開催日 8月27日（日）

参加者 小学生28名 参加ボランティア 10名（日本人2名、外国人8名）

場 所 市民公益活動センター

イ 【留学生による小学校への出前講座】

世界と日本のつながりについて深く学び、それについて主体的に考える機会を提供しました。2つのテーマについて、4回実施しました。

開催日 10月11日（水）

場 所 高槻市立如是小学校

テーマ 「そうなん?!～食べ物のふるさと～」

開催日 12月8日（金）

場 所 吹田市立藤白台小学校

テーマ 「そうなん?!～食べ物のふるさと～」

開催日 12月13日（水）

場 所 吹田市立桃山台小学校

テーマ 「そうなん?!～食べ物のふるさと～」

開催日 1月15日（月）

場 所 吹田市立藤白台小学校

テーマ 「そうなん?!～移動する人々～」

トピックス 様々な国の留学生との交流を通して子どもたちが世界観を広げ、異文化理解やコミュニケーションを図ろうとする意欲を高めることができました。

(2) かえっこバザールへの出展

市民公益活動センター主催の「かえっこバザール」に出展し、地域の子どもたちを対象に、異文化体験・国際理解につながるイベントを実施しました。

開催日 3月25日(日)

場 所 S I F A

5. 国際交流団体等支援・連携事業

(1) 市民グループ等との協働及び連携

地域における国際交流等について、国際交流に関する市民団体や関係機関が相互に情報交換ができる場を設けました。また国際交流団体等の実施する事業に対して、共催・後援等の支援を行いました。

ア 共催事業の実施

異文化理解出前講座「地球村ふらす」

共 催 (特活) 吹田歴史文化まちづくり協会

※詳細は異文化理解出前講座「地球村ふらす」に記載しました。

イ 協賛事業の実施

浜屋敷ハロウィンフェスティバル

語学教室、日本語教室全クラスに参加券付チラシを配布、周知しました。

開催日 10月29日(日)

場 所 浜屋敷

主 催 (特活) 吹田歴史文化まちづくり協会

ウ 名義後援 6件

- ・第14回すいたアジアンフェア
- ・(一財) 言語交流研究所ヒップファミリークラブ「多言語で育む未来」
- ・世界の料理教室ピロギジャパン
「世界のおふくろの味」ってどんなだろう。料理を通じて世界を知ろう。
- ・S I N Gワールドキャンパス吹田訪問事業
- ・J A P E C こども英語フェスタ
- ・ホープ・フォー・ジャパン「水一滴、集まれば海」クリスマスコンサート

(2) 国際交流組織等との協働及び連携

国際化事業を進めるために関係する行政機関や国際交流機関、大学等と広く連携し成果を収めました。

ア 【多文化共生アドバイザー業務委託事業等のCARE S-O s a k a 事業】

※学校法人関西大学委託事業

関西大学が文部科学省より委託を受けた「住環境・就職支援等留学生の受け入れ環

境充実事業」 CARES-Osaka 事業における本件業務を受託しました。

① CARESカフェ 「わらしべ長者」

開催日 4月24日(月)、5月22日(月)、6月26日(月)、7月24日(月)、
8月28日(月)、9月25日(月)、10月24日(火)、11月27日
(月)、12月25日(月)、1月22日(月)、2月26日(月)

全11回

特別企画：8月2日(水) 淀川ヒューテック株式会社滋賀工場見学

法律相談：11月27日(月)、1月22日(月) 2月26日(月)

法律ミニ講座：1月22日(月)、2月26日(月)

場 所 SIFA他

トピックス 留学生が、就職に関する情報を得たり、社会生活上での問題解決の
ために法律などの専門家のアドバイスを得る機会を提供しました。

企業の工場見学においては、工場責任者から就職面接の際の心構え等の話を聞き、
留学生にとって大変貴重な体験ができました。

法律ミニ講座は、留学生が今後日本で就職し、生活していくうえで必要になるテー
マについて実施しました。ミニ講座を受講してそのまま法律相談へ移行するなど、
留学生にとって有意義なカフェとなりました。

② 小学校体験事業

公立小学校に英語が教科として導入されることに伴いALTの増員や外国人講
師の位置づけの見直しが検討されるにあたり、ALTの授業見学や小学校の生活
の一部を体験し、ALTや英語教員に対する具体的なイメージを持つ機会を提供
しました。

協力校 3校

(吹田市立千里第二小学校、吹田市立東佐井寺小学校、吹田市立桃山台小学校)

参加留学生 10名

トピックス 小学校側も、文化紹介だけでなく、積極的に教壇に留学生を立たせる
などの配慮をしてくださり、留学生としては小学校も日本の就職先の一つとして
良い印象を持ってました。

③ 留学生と住民との地域交流

津雲台地区市民体育祭参加

開催日 10月8日(日) 参加者 21名

場 所 吹田市立津雲台小学校グラウンド

津雲台親子もちつき大会参加

開催日 11月19日(日) 参加者 7名

場 所 吹田市立津雲台小学校グラウンド

つくもスノーフェスタ参加

開催日 2月4日(日) 参加者 5名

場 所 アップ神鍋スキー場(兵庫県)

トピックス 市民体育祭に参加は、今回が2回目です。主催者側は、留学生によるデモランの実施など、盛り上げを図ってくれました。地域の住民にも、留学生の存在が普通のように感じられるようになってきており、多文化共生社会に近づいてきていると感じられました。

もちつき大会では、留学生がテント張りから撤収までの全作業に関わり、スタッフの一員として地域に受け入れられました。

スノーフェスタでは、5グループに分けた小学生に対して一人ずつお世話係として参画し、子どもたちと交流しました。

④ シェアハウス見学会

開催日 6月8日(木)

参加者 関西大学 国際部 国際教育グループ様他 計6名

場 所 吹田市千里山月が丘

トピックス 現在大阪に住む外国人に対して、どのような住環境支援が良いのかを考えるきっかけを得ました。

イ 【大和大学母性看護学実習生のための研修会】

地域の国際化の現状と多様な文化背景を持つ人に対するSIFAの役割を紹介しました。また、コミュニティ通訳ボランティアから講義していただき、現場での課題、看護職に対するニーズと問題提起を図りました。

開催日 ①11月1日(水)、②12月7日(木)

場 所 市民公益活動センター

ウ 【MUSEたかつきカレッジクラブ講座「Easy Peasy English」】

※株式会社関大パンセ委託事業

協会の講師を派遣し、異文化理解に基づいた講座を運営した。各回のトピックについて、簡単な遊びを通して英語を楽しく学ぶ講座を行いました。

講座名 MUSEたかつきカレッジクラブ講座

「Easy Peasy English」

開催日 第1期：5月19日(金)～8月4日(金) 全6回 参加者 25名

開催日 第2期：9月15日(金)～12月1日(金) 全6回 参加者 21名

場 所 ジオタワー高槻ミューズフロント

講 師 ジョン・ファム氏(SIFA講師)

Ⅲ 在住外国人の支援

1 日本語教室の開催

※吹田市委託事業（在住外国籍市民のための日本語教室運営事業）

日本語を初めて学ぶ人から簡単な会話ができるまでの2クラスを開講。就学前の子どもがいる学習者のためにボランティアの協力により保育付きのクラスを設けました。

(1) 日本語教室

開催日 前期（4月～9月）：37回 後期（10月～3月）：42回

参加者 前期：日本語1：延べ433名、日本語2：延べ395名

後期：日本語1：延べ251名、日本語2：延べ478名

場 所 S I F A

トピックス 日本語の習得だけでなく、生活情報の取得や仲間との交流など、外国人の生活基盤を築く上で重要な役割になっています。講座のクラス増強の要望と共に、保育の要望も多く、完全にはこたえきれていない状況にあります。

(2) 日本語教室発表会

開催日 12月10日（日） 参加者 発表者：13名 観覧者：62名

場 所 市民公益活動センター

トピックス 発表者はさまざまなテーマで日頃の思いを発表しました。ボランティア主導による交流会では、発表者とボランティア、来場者の交流と異文化の相互理解の場となりました。

(3) 吹田市日本語教室ネットワーク連絡会

吹田市内の日本語教室が集まり、情報や課題を共有し、教室間・ボランティア間の交流を図りました。

開催日 5月24日（水） 3月1日（木）

場 所 S I F A

2 コミュニティ通訳ボランティア同行事業

日本語による会話が十分でない外国人が、言葉の壁により医療機関等を利用する機会が失われないように、市内提携病院や保健センター等を利用する際に協会の研修及び大阪大学医療通訳養成コースを修了したコミュニティ通訳ボランティアが同行し、診察時等に通訳を行いました。

同行医療機関等：吹田市民病院・済生会吹田病院・済生会千里病院・吹田市立保健センター

(1) コミュニティ通訳同行

同行件数 196件

(中国語：97件、英語：99件、韓国朝鮮語：0件)

(2) コミュニティ通訳ボランティア同行事業関係者会議

開催日 6月20日(火) 2月20日(火)

場 所 S I F A

トピックス 同行件数は、2015年度173件、2016年度129件、2017年度196件と増加傾向にあります。また、病院での通訳同行事業が認められ、来年度からは行政通訳窓口同行事業がスタートすることになりました。今後、通訳ボランティアの補充育成に注力していきます。

3 コミュニティ通訳ボランティアスキルアップ研修

※吹田市委託事業（吹田市コミュニティ通訳運營業務）

コミュニティ通訳ボランティアの技術向上を目指し、研修会を行うことで通訳ボランティアが安心して活動できるよう支援しました。

(1) コミュニティ通訳ボランティアスキルアップ研修

①開催日 6月26日(月) 参加者 6名

場 所 済生会千里病院

内 容 糖尿病内科について

講 師 鈴木正昭医師（済生会千里病院 糖尿病内科部長）

②開催日 1月17日(水) 参加者 4名

場 所 S I F A

内 容 産後の生理的・心理的变化と最近の母子保健施策

講 師 北村広美氏（多文化共生センターひょうご代表）

(2) 通訳ボランティア勉強会（英語）

開催日 ①11月13日(月) 参加者 4名

開催日 ②3月5日(月) 参加者 1名

開催日 ③3月26日(月) 参加者 4名

場 所 S I F A

講 師 ジョン・ファム氏（S I F A講師）

4 地域事業への在住外国人の参加促進

多文化共生アドバイザー業務委託事業等のCARE S-O s a k a 事業の中で、留学生と地域住民との交流促進活動を実施しました。 II-5-(2) ア参照

5 その他の在住外国人への支援

(1) 外国人児童生徒の支援

ア 【ハロハロSQUARE (外国にルーツを持つ子どもの学習支援事業)】

外国にルーツをもつ子ども達の学習支援を大阪大学グローバルイニシアティブセンターグローバルコラボレーション部門との連携事業として実施。学校の勉強や日本語学習などそれぞれの課題を大学生を含むボランティアと一緒に学習しました。

① ハロハロSQUARE

開催日 4月14日(金)～3月16日(金) 全39回

参加者 小学生～高校生 延べ402名 ボランティア 延べ310名

場 所 S I F A 教室

協 力 関西大学、甲南女子大学多文化コミュニケーション学科

② 夏休み自習室

開催日 7月28日(金)、8月4日(金)、8月21日(月)

参加者 小学生～高校生 延べ5名 ボランティア 延べ5名

場 所 S I F A 教室

トピックス

- ・ 継続的に参加できるボランティアが増え、子どもとのペアをより固定化して学習することができました。

- ・ 甲南女子大学ゼミから授業の実習を兼ねてボランティアに参加いただき、子どもに優しく寄り添うだけでなく、お楽しみ会やゲームタイムの企画にも積極的にかかわってもらえることができました。また、関西大学ゼミから、研究目的での視察を受けました。

- ・ 吹田市広報課からの取材を受け、J : c o m テレビ「お元気ですか。市民のみなさん」の中で特集としてハロハロを取り上げてもらいました。

イ 吹田市教育委員会主催の「日本語適応教室」に通う子どもについて、教育委員会や指導スタッフと情報や課題の共有をしながら連携、協力しました。

ウ 大阪府教育庁帰国・渡日児童生徒学校生活サポート事業への協力

大阪府教育庁主催の「多言語 進路・学校生活サポートガイダンス」を通じ高校受験などの進路選択のための情報提供と相談等に協力しました。

開催日 11月11日(土)

参加者 児童生徒・保護者 44名

場 所 高槻市総合センター

(2) 子育て中の外国人支援「こあらくらぶ」

子育て中や妊娠中の外国人が安心して子育てができるような交流の場を持ち、のびのび子育てプラザや保健センター等の専門機関と連携しながら地域の子育てに関する情報を伝えるなどの支援をしました。

開催日	6月2日(金)	7月7日(金)	9月8日(金)	10月19日(金)
場所	南千里地区公民館	南千里地区公民館	南千里地区公民館	のびのび子育てプラザ
参加者	11組(22名)	5組(10名)	10組(22名)	1組(3名)
ボランティア	2名	3名	3名	0名

12月8日(金)	2月2日(金)
南千里地区公民館	のびのび子育てプラザ
4組(8名)	1組(2名)
3名	0名

(3) イコールアクセスのための情報の提供(自主事業)

在住外国人にも日本人と同じように行政などの情報が届くように、外国人向け多言語メールリングリスト「ミミヨリ INFO」等を活用して、必要な情報を提供しました。法律や行政情報に合わせて、生活に役立つ情報やイベント情報も提供しました。

ミミヨリ INFO登録者数 191名(3月31日現在)

(4) 使える日本語(自主事業)

日本語中級学習者を対象に、社会参加につなげるための有料日本語クラスを実施しました。

開講日 4月12日(水)～3月7日(水)全39回 参加者 延べ186名

場所 SIFA

トピックス 2学期最終回に実施した、日本語プレゼンテーションは、日本語力に自信をつける良い機会となりました。

IV SIFA賛助会員

協会事業への支援、協力を得るために賛助会員を募り会費の確保に努めました。

個人会員	545名(546口)
外国人会員	115名(115口)
法人会員	15法人(15口)

V その他

1 協力・参加

シンポジウム「大阪発：外国にルーツをもつ子どもたちの現状と課題」
大阪府災害時外国人支援ネットワーク会議
吹田市安心安全の都市づくり協議会
交流活動館つながり文化講座「はじめての韓国語」：講師紹介
北千里高校・永春高校ホストファミリー募集
千里みらい夢学園 英語DAY：講師紹介
山田高校「生活文化」特別授業：講師紹介
千里ニュータウンプラザ連絡会議
吹田市立公立中学校の職場体験受け入れ：竹見台中学校、豊津西中学校、第一中学校
千里図書館「図書館講座じゅずつなぎ」：講師紹介
吹田市人権施策審議会：講師派遣
大阪府教育庁 日本語初心学習者支援講習会：講師派遣
地域で活動する識字・日本語教室の支援力強化事業 エリアネットワーク会議
地域で活動する識字・日本語教室の支援力強化事業 識字・日本語学習シンポジウム
外国にルーツをもつ子ども支援ネットワーク事例研究会
済生会吹田病院 第16回ボランティア総会
南千里駅前公共広場利用に向けた会議
関西大学留学生別科入学式・修了式
大阪学院大学CETプログラム：インタビュー協力者募集
甲南女子大学多文化コミュニケーション学科 行動演習：学生受け入れ
関西大学文学部教育文化専修赤尾ゼミ：ハロハロSQUARE見学受け入れ
市町村識字・日本語学習担当者連絡会議 三島ブロック日本語教室見学会：視察受け入れ
吹田市大量殺傷型テロ対処実動訓練
吹田商工会議所新年懇談会

2 取材

吹田市広報番組 特集「外国ルーツの子ども支援～ハロハロSQUARE開催～」
吹田市広報番組 地球村ふらす「南アフリカ共和国」
吹田市広報番組 語学教室受講生・日本語教室学習者による「はるかぜコンサート」

3 理事会・評議員会等

(1) 理事会

・第1回通常理事会：平成29年5月13日（土）

議案第1号 平成28年度 事業報告及び決算の承認について

議案第2号 次期理事及び監事候補者の推薦について

議案第3号 事務局管理職選任の承認について

議案第4号 諸規程の整備について

議案第5号 平成29年度 定時評議員会の開催について

報告第1号 次期評議員の選考結果について

報告第2号 理事長及び副理事長職務執行状況報告

・第1回臨時理事会：平成29年5月30日（火）

議案第6号 平成29年度公益財団法人吹田市国際交流協会収支予算書の補正について

・第2回臨時理事会：平成29年6月4日（日）

議案第7号 公益財団法人吹田市国際交流協会理事長、副理事長及び専務理事の選定について

・第3回臨時理事会：平成29年12月18日（月）

議案第8号 「職員就業規則」制定について

議案第9号 「職員育児・介護休業等規程」制定について

議案第10号 「定款」の項目見出し符号の誤記訂正について

・第2回通常理事会：平成30年3月18日（日）

議案第11号 平成30年度公益財団法人吹田市国際交流協会事業計画書(案)について

議案第12号 平成30年度公益財団法人吹田市国際交流協会収支予算書(案)について

議案第13号 平成30年度公益財団法人吹田市国際交流協会資金調達及び設備投資の見込みについて

議案第14号 平成29年度公益財団法人吹田市国際交流協会第1回臨時評議員会の招集について

議案第15号 平成29年度公益財団法人吹田市国際交流協会第2回臨時評議員会の招集について

- 議案第 16 号 事務局長の任免について
- 議案第 17 号 公益財団法人吹田市国際交流協会職員就業規則の制定について
- 議案第 18 号 公益財団法人吹田市国際交流協会内部通報制度規程の制定について
- 議案第 19 号 公益財団法人吹田市国際交流協会事務局組織規則の改訂について
- 議案第 20 号 公益財団法人吹田市国際交流協会事務処理規則の改訂について
- 議案第 21 号 公益財団法人吹田市国際交流協会特定個人情報取扱規程の改訂について
- 議案第 22 号 公益財団法人吹田市国際交流協会職員就業規則（平成 22 年 4 月 1 日最終改訂）の廃止について
- 議案第 23 号 公益財団法人吹田市国際交流協会非常勤職員就業規則の廃止について
- 議案第 24 号 公益財団法人吹田市国際交流協会非常勤職員給与規程の廃止について
- 議案第 25 号 公益財団法人吹田市国際交流協会非常勤講師の就業及び賃金に関する規程の廃止について
- 報告第 3 号 理事長及び副理事長職務執行状況報告

（2）評議員会

・ 定時評議員会：平成 29 年 5 月 30 日（火）

- 議案第 1 号 平成 28 年度公益財団法人吹田市国際交流協会決算の承認について
- 議案第 2 号 平成 29 年度公益財団法人吹田市国際交流協会補正予算の承認について
- 議案第 3 号 公益財団法人吹田市国際交流協会 理事・監事の選任について
- 報告第 1 号 平成 28 年度公益財団法人吹田市国際交流協会事業報告について
- 報告第 2 号 次期評議員の選定結果について

・ 第 1 回臨時評議員会：平成 30 年 3 月 27 日（火）

- 議案第 4 号 平成 30 年度公益財団法人吹田市国際交流協会事業計画書(案)について
- 議案第 5 号 平成 30 年度公益財団法人吹田市国際交流協会収支予算書(案)について
- 議案第 6 号 平成 30 年度公益財団法人吹田市国際交流協会資金調達及び設備投資の見込みについて

議案第7号 公益財団法人吹田市国際交流協会定款の項目見出し符号の誤記訂正について

報告第3号 公益財団法人吹田市国際交流協会小谷氏の理事及び副理事長辞任について

報告第4号 公益財団法人吹田市国際交流協会事務局長の任免について

(3) 公認会計士による決算監査の実施

- ・平成28年度決算監査：平成29年5月1日（月）

(4) 監事監査の実施

- ・平成28年度決算監査：平成29年5月2日（火）

平成29年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

平成30年5月

公益財団法人 吹田市国際交流協会